

神戸日中友好協会

JAPAN-CHINA FRIENDSHIP ASSOCIATION OF KOBE

設立目的	全国最初の日中友好都市提携である神戸・天津両市の提携交流を、更に市民交流として拡充発展させ、日中両国の友好発展と世界平和に貢献することを目的とする。
会の特徴	○会の設立経緯に鑑み、役員は神戸市役所OBで構成され、会員も神戸市役所OBが多い。 ○政治には関わりなく、一貫して民間友好交流を推進する。 ○今後は、特に文化交流、青少年交流に重点をおく。 ○法人格のない民間交流任意団体である。
連絡先	〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-10-1 神戸交通センタービル6階 神戸市総合インフォメーションセンター事務所内 代表者 会長 小柴 善博 連絡担当者 副会長 小森 九州男
設立年月日	1979年4月17日
会員数	60人(2018年4月現在)
活動内容・時期	①両国民の相互理解の推進(随時) ○中国文化、経済、法制等の調査、研究、翻訳 ○中国に関する講演会、美術展等の実施、支援 ○両国の経済交流、文化交流の指導、援助 ②中国留学生の支援と相談(随時) ○神戸市内見学会、親睦会、新年会招待、留学生学友会の行事支援など ○留学生の悩みごと相談などの対応援助 ③相互友好交流(随時) ○友好訪中団の派遣(2018年8月) ○天津青年联合会からの訪日団受入など
メッセージ	中国は、日本文化の源流、そして、世界一人口が多い急速発展中の隣国です。日中両国民の友好協力が、両国の発展と世界平和につながると信じます。神戸は、中国との交流の歴史が古く、今も毎年中国人留学生約1000人余りが学んでいます。2017年は日中国交正常化45周年、2018年は神戸-天津友好都市提携45周年でした。神戸市民の皆様が、一人でも多く日中友好の意義にご理解いただき、会の活動をご支援下さいますようお願いいたします。